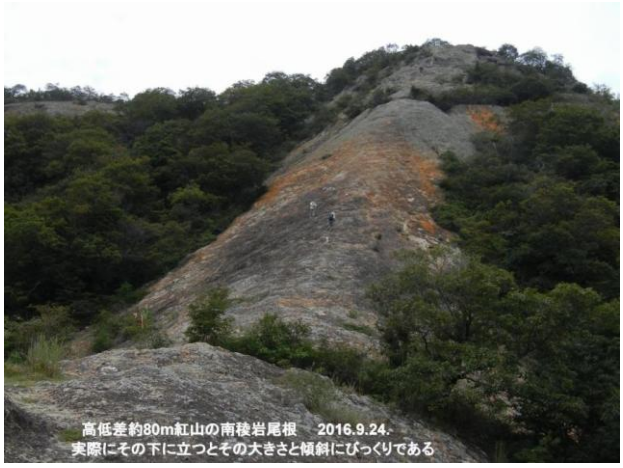
小野アルプス　紅山南稜の岩尾根 Walk　　2016. 9. 24.

南稜岩尾根は一枚岩のスロープ 天然の滑り台!!

加古川中流上荘橋西岸からは田園の中　西に帯状につながる日本で一番低い小野アルプスの山々が見渡せる。
高さ200mにも満たない山々の連なりですが、それぞれ野山が岩肌を見せる岩山で、
その中央の頂上から麓へ　まっすぐ滑り落ちる岩稜を見せている岩山が高さ184mの「紅山」。その右隣の緑に
包まれた岩山が高さ200m「小野富士 惣山」である。
紅山の頂上から麓に延びる岩尾根はまるで滑り台のよう。平坦な岩肌の帯状のスロープが弧を描いて頂上から
麓まで伸びている。すぐ南側を連山に沿って走る山陽自動車道からもよく見える山並み。

急傾斜のスロープで歩けないと思っていましたが、この「紅山」の岩稜を登ってゆくゴマ粒のようなハイカーが見える。
国土地理院の地図にこの岩尾根ルートの道が記載されていず、この岩稜の表面状況もわからず、登りたいと思いながら、
行けなかった「紅山」。「須磨アルプス　馬の背程度のハイキングコース」と教えてもらって、
うっとおしい天気を避けて登ろうと。やっと晴れ間の出た９月２４日　紅山南稜の岩尾根を登ることができました。

加古川中流上荘橋からは日本で一番低い小野アルプスの山々。　高さ 200m にも満たない山々の連なりですが、
それぞれ岩肌を見せる岩山 。中央左の岩山が高さ 184m の紅山　右隣が高さ 200m の小野富士 惣山
低山と侮るなかれ。　楽しい岩山をたどる縦走路があります



紅山の南稜　一枚岩の岩尾根　まるで滑り台!!　　紅山南稜　岩尾根のスロープを隣の惣山から眺める

高低差約８０m　斜度約３５度の急傾斜　上部は壁のように立ちはだかり、遠くから見ていると「このスロープは
簡単には登れない」と　思っていましたが、恐怖感さえなければ、慎重に歩いて　頂上まで直登できるハイキングコース。

加古川中流上荘橋からは　川の西岸からは　田園の中　西に帯状につながる日本で一番低い小野アルプスの山々が見渡せる。
高さ200mにも満たない山々の連なりですが、それぞれ野山が岩肌を見せる岩山で、
その中央の頂上から麓へ　まっすぐ滑り落ちる岩稜を見せている岩山が高さ184mの「紅山」。
その右隣の緑に包まれた岩山が高さ200m「小野富士 惣山」である。

紅山の頂上から麓に延びる岩尾根はまるで滑り台のよう。平坦な岩肌の帯状のスロープが弧を描いて頂上から麓まで伸びている。
すぐ南側を連山に沿って走る山陽自動車道からもよく見える山並み。
急傾斜のスロープで歩けないと思っていましたが、この「紅山」の岩稜を登ってゆくゴマ粒のようなハイカーが見える。

「大小の流紋石の破片が集積してできた流紋岩の一枚岩で、風化などで表面の塊状粒が抜け落ち、ざらざらで滑りにくいので、
恐怖心さえなければ、高低差約８０メートル斜度３５度程度の見上げる岩壁を登り切れる」とつい最近教えてもらった。

国土地理院の地図にこの岩尾根ルートの道が記載されていず、この岩稜の表面状況もわからず、登りたいと思いながら、
行けなかった「紅山」。「須磨アルプス　馬の背程度のハイキングコース」と教えてもらって、
うっとおしい天気を避けて登ろうと。
やっと晴れ間の出た９月２４日　紅山南稜の岩尾根を登ることに。
原チャリで神戸を出て、いつものコース。　約１時間ほどで、加古川の上荘橋を渡って、登山口になる小野市鴨池へ。

見上げる岩壁のスケールにびっくり・圧倒されましたが、南稜の岩尾根を登って頂上へ。
また、南稜のスロープを眺めるために　東隣の小野富士「総山」(山頂稜線の岩山 小野見山)にも登りました。

天候に恵まれ、久しぶりに緊張しながら岩稜を登り切った爽快感とともに、
「紅山」・「総山」山頂から眺める播州の素晴らしい展望。
そして　山麓のきすみの郷の収穫を待つ実りの田園とともに、
田園一面を真っ白に染めるそばの花の秋景色。本当に心地よいハイクでした。

Good Luke !!　2016. 9. 24.　鴨池で　Mutsu Nakanishi

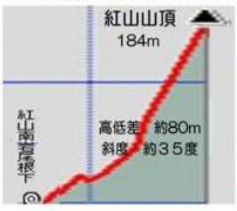
【紅山山頂より　東南から南西にかけて広がる東播磨のワイドビュー　2016.9.24.】

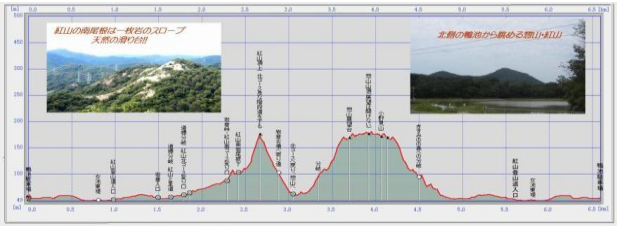
紅山の東にそびえる惣山（山上中央部岩山小野見山　右端部が山頂）　　紅山南稜正面　南　加古川市志方の山々から　南西権現湖

紅山山頂より　東南から南西にかけて広がる東播磨のワイドビュー　2016.9.24.

【紅山　南稜の岩尾根　　2016.9.24.】

紅山南稜の岩尾根　高低差約80m 斜度約35度を紅山頂上まで直登する





【総山　小野見山から眺める　紅山南稜のスロープと東播磨３６０度の展望　2016. 9. 24.】

惣山を中央に南の景色

北東部　来住野･小野の田園地帯から　東に連なる小野アルプス　そして南東部の東播磨の海岸まで遠望し、南の頂上部稜線展望台へ.

南西側から　西の紅山･北に延びる総山の頂上部稜線展望台へ

【紅山　北山麓　きすみの田園風景　小野市来住野　2016.9.24.】

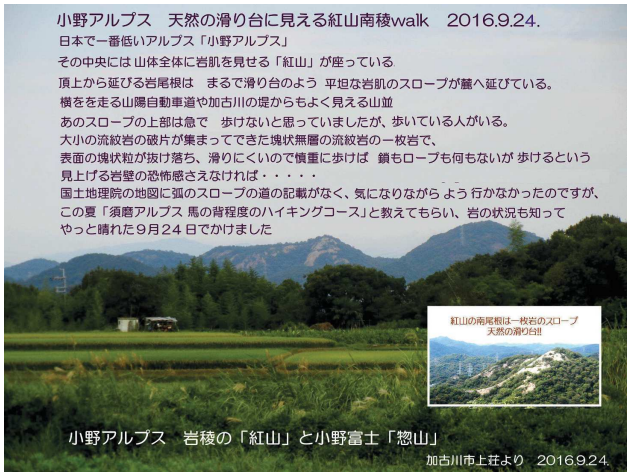
約２時間ほどで歩けたてがるな低山の walking ですが、
久しぶりに緊張感をもって　岩稜を登り切った爽快感。
紅山・惣山から眺める３６０度に広がる東播磨の大パノラマ
小野アルプス　低山と侮るなかれ　　岩壁のスケールに圧倒された楽しい山
紅山北麓のきすみのの郷もまた素晴らしい秋景色
次回は　この小野アルプス　縦走して　「ふぴか」の温泉に下ろうと
楽しい東播磨 Walk　Good　Luke　念願の紅山南稜を歩けました。

２０１６.９.　２４.　そばの花満開の小野市きすみのから

小野アルプスを眺めながら　by Mutsu Nakanishi

小野アルプス　紅山南稜の岩尾根 Walk　　2016.9.24.
南稜岩尾根は一枚岩のスロープ 天然の滑り台!!
加古川中流の西岸　小野アルプス「紅山」高さ184m　　2016.9.24.
一枚岩の低山ですが、頂上から麓へ延びる南稜の岩尾根は天然のスロープ
一度歩きたかったこの岩尾根　やっと歩いてきました

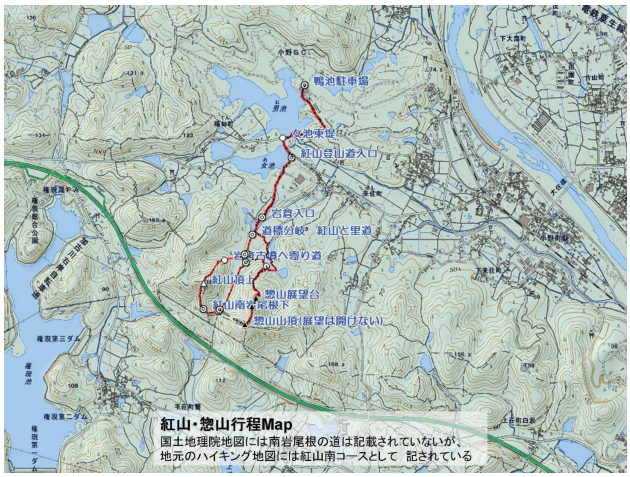
播州は秋祭の季節　加古川上荘橋にも祭りの飾りつけ　2016.9.24.　10:19

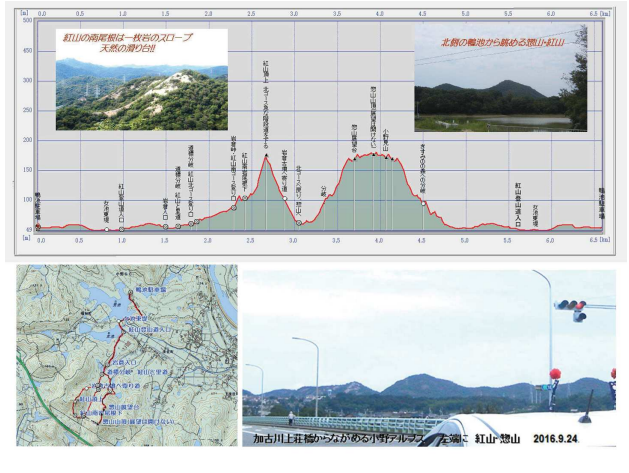

小野アルプス　天然の滑り台に見える紅山南稜walk　2016.9.24.
日本で一番低いアルプス「小野アルプス」
その中央には 山体全体に岩肌を見せる「紅山」が座っている
頂上から延びる岩尾根は　まるで滑り台のよう　平坦な岩肌のスロープが麓へ延びている。
横をを走る山陽自動車道や加古川の堤からもよく見える山並
あのスロープの上部は急で　歩けないと思っていましたが、歩いている人がいる。
大小の流紋岩の破片が集まってできた塊状無層の流紋岩の一枚岩で、
表面の塊状粒が抜け落ち、滑りにくいので慎重に歩けば　鎖もロープも何もないが 歩けるという
見上げる岩壁の恐怖感さえなければ・・・・・
国土地理院の地図に弧のスロープの道の記載がなく、気になりながら よう 行かなかったのですが、
この夏「須磨アルプス 馬の背程度のハイキングコース」と教えてもらい、岩の状況も知って
やっと晴れた９月２４ 日でかけました
紅山の南尾根は一枚岩のスロープ
天然の滑り台!!
小野アルプス　岩稜の「紅山」と小野富士「惣山」
加古川市上荘より　2016.9.24.

加古川中流上荘橋からは日本で一番低い小野アルプスの山々　2016.9.24.
高さ200mにも満たない山々の連なりですが、それぞれ、岩肌を見せる岩山
中央左の岩山が高さ184mの紅山　右隣が高さ200mの小野富士「惣山」

加古川市上荘町から眺める左「紅山」　右「惣山(小野富士)」　2016.9.24.
紅山の頂上から見ると　麓まで伸びている岩稜が南稜の岩尾根
頂上まで登ってきたと思って　今回祭りに行く　30度を超える傾斜の急なスラブ状の岩尾根である

紅山・惣山行程Map　紅山周辺拡大図
鴨池駐車場
男池
福甸町
女池
紅山登山道入口
朱住町
山陽自動車道から眺められる
紅山南岩尾根のスロープ
岩倉入口
道標分岐　紅山と里道
岩倉入口寄り道分岐
やや急な階段道を下る
惣山展望台
紅山南岩尾根下
小野見山
惣山山頂(展望は開けない)
山陽自動車道から眺めた
紅山の南岩尾根


鴨池駐車場
男池
女池
紅山登山道入口
岩倉入口
道標分岐　紅山と里道
加古川へ寄り道
紅山頂上
惣山展望台
紅山南岩尾根下
惣山山頂(展望は開けない)
紅山・惣山行程Map
国土地理院地図には南岩尾根の道は記載されていないが、
地元のハイキング地図には紅山南コースとして　記されている


紅山の南尾根は一枚岩のスロープ
天然の滑り台!!
北麓の鴨池から眺める惣山・紅山
加古川上荘橋からながめる小野アルプス　左端に　紅山・惣山　2016.9.24.

東の惣山稜線部の岩山小野見山から眺めた紅山の南稜のスロープ　2016.9.24.
背後の山は登ったことのある志方城山

紅山ハイクのスタートは小野市鴨池から　2016.9.24.　10:40

鴨池から紅山への登り口　20106.9.24.　10:43

惣山と紅山の間をつないでいる岩倉峠への道で　2016.9.24　10:58

左手に惣山への分岐を過ぎて、さらに岩倉峠への道を進むと樹間から紅山が見えだし、
間もなく　小野アルプス縦走路との十字路　紅山と惣山の鞍部岩倉峠

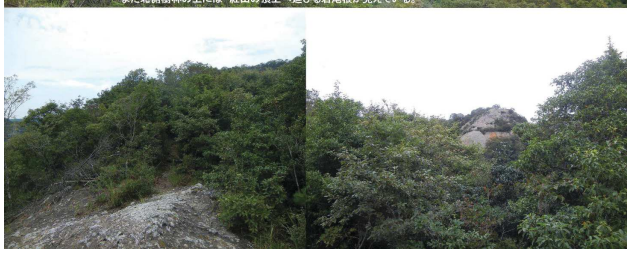
紅山北登山口との分岐　2016.9.24.　10:58
北登山口からの道は樹林の中を頂上まで急な登りが続くが、
よく整備された登山道。　視界は開けないが安全な道である

岩倉峠　紅山南岩尾根下への登り道　紅山山頂まで400mの標識が見える
2016.9.24　11:05

樹林の中を抜けると樹林が幅10mほど樹林が切れ、視界が開け
下へ斜めに落ちる岩肌が見える。紅山南稜の岩尾根に到達したと　2016.9.24.　11:09

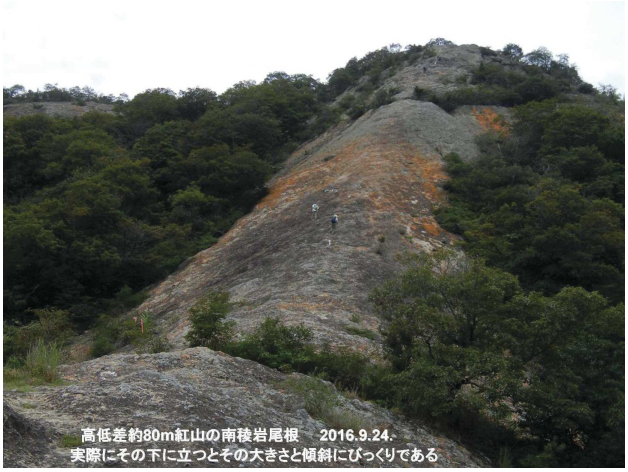
紅山南稜の岩尾根　思っていたより　急な岩稜を登ってゆく人が見える　2016.9.24.

視界の開けた南には　山陽自動車道がみえ、その向こうに志方の里山見えている。
また北側樹林の上には　紅山の頂上へ延びる岩尾根が見えている。



樹林を抜けると紅山の由来となった赤い岩肌　紅山の南稜岩尾根全体が見える　2016.9.24.
両側に傾斜があるので　それこそ直登　登り道は上へ一直線　すごいと　11:13

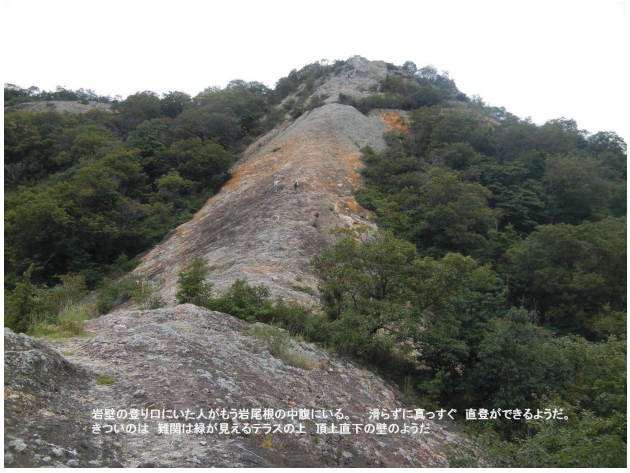
紅山　南稜岩尾根の下の登り口到達　2016.9.24.　11:14



高低差約80m紅山の南稜岩尾根　2016.9.24.
実際にその下に立つとその大きさと傾斜にびっくりである

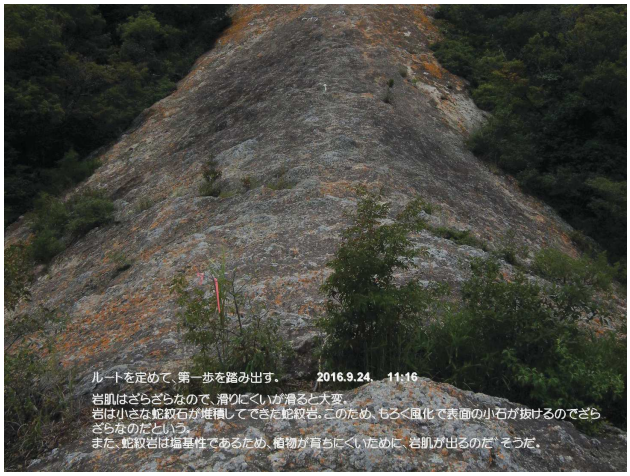
紅山の南稜岩尾根　高低差約80m　そのスケールにびっくり　2016.9.24.
頂上付近はかべのよう　また、鎖も綱もなにもなし　登ってゆく人がゴマ粒
三角に尖ったその頂点を頂上まで真っすぐ登るのだとやっと合点が行く

振り返ると南　山陽自動車道の向こう　志方の山並みと権現湖が見えるその
奥に顔を出しているのは　高御位山か・・・

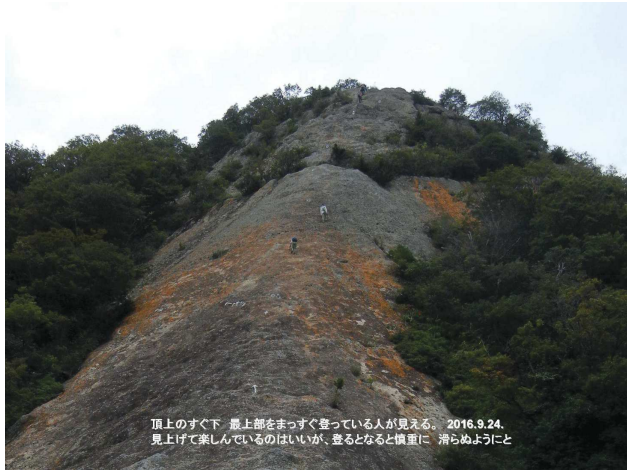


岩壁の登り口にいた人がもう岩尾根の中腹にいる。、滑らずに真っすぐ　直登ができるようだ。
きついのは　難関は緑が見えるテラスの上　頂上直下の壁のようだ

紅山の名の由来になった赤色は　岩肌にこびりついて生息する地衣類で、
岩稜全体に生息しているのが　見える。



ルートを定めて、第一歩を踏み出す。　　2016.9.24.　11:16
岩肌はざらざらなので、滑りにくいが滑ると大変。
岩は小さな蛇紋石が堆積してできた蛇紋岩。このため、もろく風化で表面の小石が抜けるのでざらざらなのだという。
また、蛇紋岩は塩基性であるため、植物が育ちにくいために、岩肌が出るのだ　そうだ。



頂上のすぐ下　最上部をまっすぐ登っている人が見える。2016.9.24.
見上げて楽しんでいるのはいいが、登るとなると慎重に　滑らぬようにと

小野アルプス　一枚岩の岩尾根「紅山」南稜　最上部　やっぱり壁のような傾斜　2016.9.24.
樹木の茂るバンドの上が難関。横へトラバースもできず、真っすぐ白い印を便りに登る。
すぐ手の届く上に丸印があるのですが、手が届かず。　慎重にホールドを探しつつ頂上へ登ってゆく。

高さ184m　紅山頂上　2016.9.24.
山は低いのですが、岩稜　一気の直登に気分は爽快　心地よい

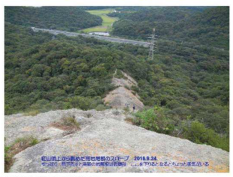
紅山頂上へ登り切って見っと一息　　2016.9.24.　11:37
登っている途中はホールドを探すのに精いっぱいでしたが、気の爽快

【紅山山頂より　東南から南西にかけて広がる東播磨のワイドビュー　2016.9.24.】

紅山の東にそびえる熊山（山上中央部岩山小野見山　右端部が山頂）　　紅山南稜正面　南　加古川市志方の山々から　南西播磨湖

紅山山頂より　東南から南西にかけて広がる東播磨のワイドビュー　2016.9.24.

【紅山　南稜の岩尾根　2016.9.24.】

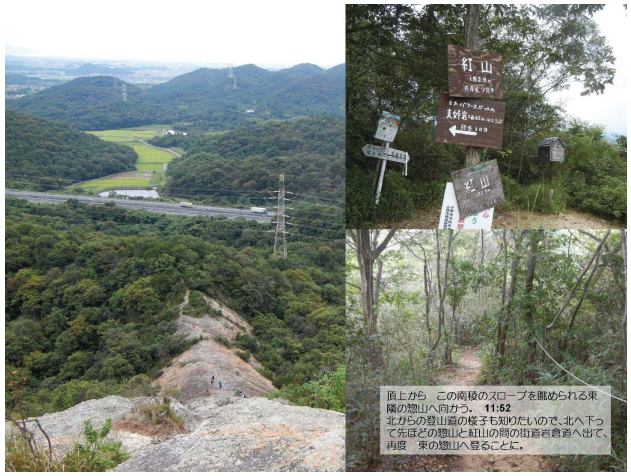


紅山南稜の岩尾根　高低差約80m 斜度約35度を紅山頂上まで直登する

紅山頂上から眺めた南岩尾根のスロープ　2016.9.24.
やっぱり、見下ろすと南稜の岩尾根は急傾斜　ここを下りるとなるとちょっと勇気がいる

高さ184m 紅山頂上　2016.9.24.

お父さんのザイルにしっかりつながって　子供たちも登ってきました　2016.9.24.



頂上から　この南稜のスロープを眺められる東隣の惣山へ向かう。　11:52
北からの登山道の様子も知りたいので、北へ下って先ほどの惣山と紅山の間の街道岩倉道へ出て、再度　東の惣山へ登ることに。

紅山北の登り口への道は樹林の中の傾斜のきつい山道　階段道もありますがよく整備されている。
紅山は　高さは低いが整った円錐のきれいな形をした山だと察せられる。　2016.9.24.　11:58

紅山の東にある惣山も樹間から顔を出す　2016.9.24.

樹間のきつい階段道を幾つか降りると道は平たんとなり、岩倉道に戻ってきた

スタート地点の鴨池や来住野の田園など北の景色が樹木の間から見える

岩倉道　北登山口の入口に戻り、今度は向かいの惣山への道をたどる　2016.9.24.　12:20

惣山への道は北から南へ紅山への道より明るい登山道　20116.9.24.

樹間の間から　西の紅山や東側の景色も樹間から見え、惣山の頂上部の稜線が近い　2016.9.24.

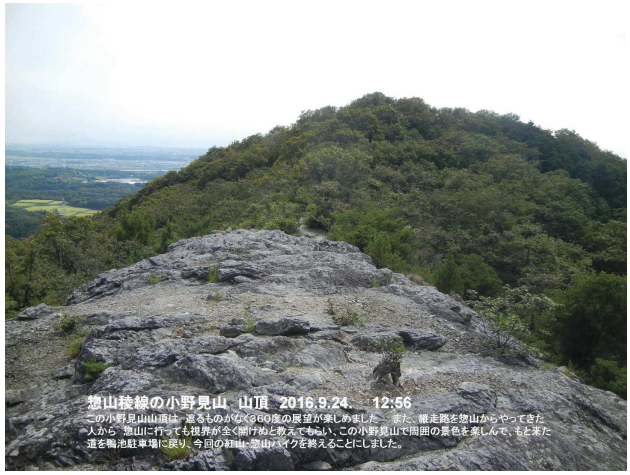
スタート地点の鴨池や来住野の田園が見えている

空が明けて　惣山頂上稜線の展望台に　西には紅山南稜のスロープが見える　2016.9.24.　12:50

惣山稜線から眺めた紅山の南稜のきれいなスロープ　2016.9.24.
眺めたかった景色です　また背後には登ったことのある志方城山が見えている

惣山展望台から南の景色　南に延びる岩の稜線の向こうに緑に包まれた惣山頂上　2016.9.24.
また奥の岩山が惣山稜線の小野見山

惣山展望台から北の景色　北から流れ下ってくる加古川が見えている　2016.9.24.



惣山稜線の小野見山　山頂　2016.9.24.　12:56
この小野見山山頂は、遮るものがなく360度の展望が楽しめました。　また、縦走路を惣山からやってきた一人から　惣山に行っても視界が全く開けぬと教えてもらい、この小野見山で周囲の景色を楽しんで、もと来た道を鴨池駐車場に戻り、今回の紅山-惣山ハイクを終えることにしました。

【總山　小野見山から眺める　紅山南稜のスロープと東播磨３６０度の展望　2016. 9. 24.】
惣山を中央に南の景色
西側　紅山の遠く彼方南稜スロープ　2016.9.24.
北東部　来住野・小野の田園地帯から　東に連なる小野アルプス　そして南東部の東播磨の海岸まで遠望し、南の頂上部稜線展望台へ。
惣山の稜線展望台を中央に北の景色
南西側から　西の紅山・北に延びる総山の頂上部稜線展望台へ

高御位山
志方城山
加西　笠松山
惣山稜線小野見山から眺めた紅山の南稜スラブ　2016.9.24.
背後の山は登ったことのある志方城山

惣山を中央に南の景色
西側　紅山の遠く彼方南稜スロープ　2016.9.24.
惣山の稜線展望台を中央に北の景色

惣山　小野見山から南東側眺望:　中央に小野アルプス　總山　2016.9.24.
総山の背後に雄岡山・雌岡山遠望　その右手後ろに須磨アルプスが遠くかすんで見えている

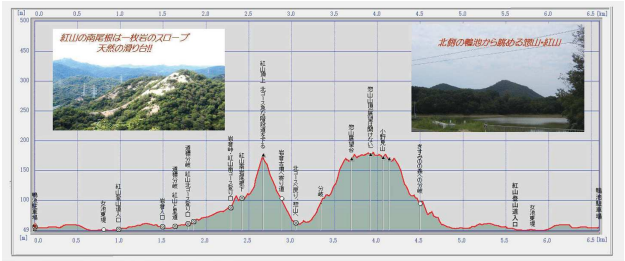
野鳥会　小野アルプス　ハイキングコース　歩人会　2013.15.
惣山
惣山　小野見山から東側眺望:　小野アルプスの連山が連なっている　2016.9.24.
手前から　アンテナ山　總山　その後ろは安場山・愛宕山か?

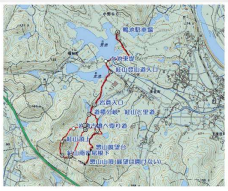
惣山小野見山から北側眺望:　稜線尾根北端の展望台　2016.9.24.
惣山　展望台周辺から北側眺望: 鶴池　2016.9.24.

惣山　小野見山から北東側眺望:　中央左から右へ加古川が流れる来住野　2016.9.24.
加古川の手前　来住野の田園地帯の中央にJR加古川線小野町の駅(茶色の建物のところ)
加古川の向こうが小野の市街地

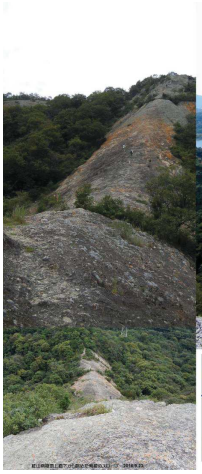
惣山　小野見山から西側眺望:　紅山　2016.9.24.

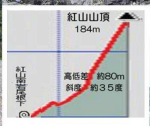
惣山　小野見山から南西側眺望:　権現湖の後ろに志方の山並み　　2016.9.24.





紅山の南稜岩尾根のスロープを登る　紅山・惣山　ハイク
鴨池を10;40 スタートして、約2時間ちょっとの14:45 鴨池着。
高さ200mほどの低い山のミニハイクですが、紅山南稜の高低差80m斜度約35度と言われる岩尾根の存在感は大きく、なかなか登れなかった岩尾根を登れた喜びと頂上に立てた満足感、
久しぶりに緊張を体験できた山登り　スカッとした爽快な気分で山を下りてきました。
小野アルプス　低山と侮るなかれ、楽しい山でした。　　2016.9.24.　鴨池で　Mutsu Nakanishi





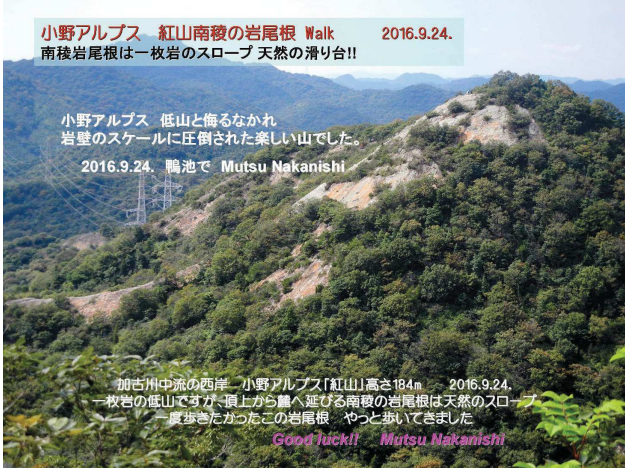
小野アルプスの北側山裾に広がる田園　来住野・きすみの　2016.9.24.　13:50

小野アルプスの北山裾　来住野・きすみのでは　そばの花が満開　2016.9.24.　14:15

紅山の北側　加古川大住橋から眺める小野アルプス　　2016.9.24.
左から縄山・惣山・紅山

北山麓　きすみ野では休耕田を利用したそば栽培がおこなわれていて、
そば畑では　白いそばの花が満開に

小野アルプスの北山裾では　そばの花が満開　2016.9.24.



【紅山　北山麓　きすみの田園風景　小野市来住野　2016.9.24.】

約2時間ほどで歩けたてがるな低山のwalking ですが、
久しぶりに緊張感をもって　岩稜を登り切った爽快感。
紅山・惣山から眺める３６０度に広がる東播磨の大パノラマ
小野アルプス　低山と侮るなかれ　　岩壁のスケールに圧倒された楽しい山
紅山北麓のきすみのの郷もまた素晴らしい秋景色
次回は　この小野アルプス　縦走して　「ふぴか」の温泉に下ろうと
楽しい東播磨 Walk　Good　Luke　念願の紅山南稜を歩けました。
２０１６.９．２４．　そばの花満開の小野市きすみのから
小野アルプスを眺めながら　by Mutsu Nakanishi